
デジタル地球儀

地理教育の新しいアプリ誕生！！

チームS 齋藤 仁志

アプリを開発した「きっかけ」



地理の必修化

国際化が進んでいる現代に、世界への意識を向けてほしい。

学生時代の思い出

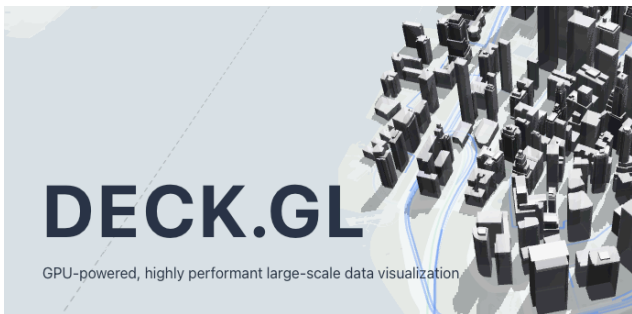
祖父母に地球儀を買ってもらい、遊びながら日本の位置や世界の国々の大きさを比べて、学んでいた。

この経験を活かし、楽しく学べる地理教育アプリを作りたいと思いつく。

デジタル地球儀誕生！！

使用した「素材」

DECK.GL



WebGLを用いた地図表示ライブラリです。大容量のデータでも軽快に表示されます。

中学時代のプリント



社会の授業でお世話になった恩師に許可をいただき、20年前の教材を活用しました。

官民のオープンデータ



行政、民間、個人が作成されたオープンデータを最大限に活用しました。

使い方「インストール方法」



iPhone

ホーム画面
に追加



Android

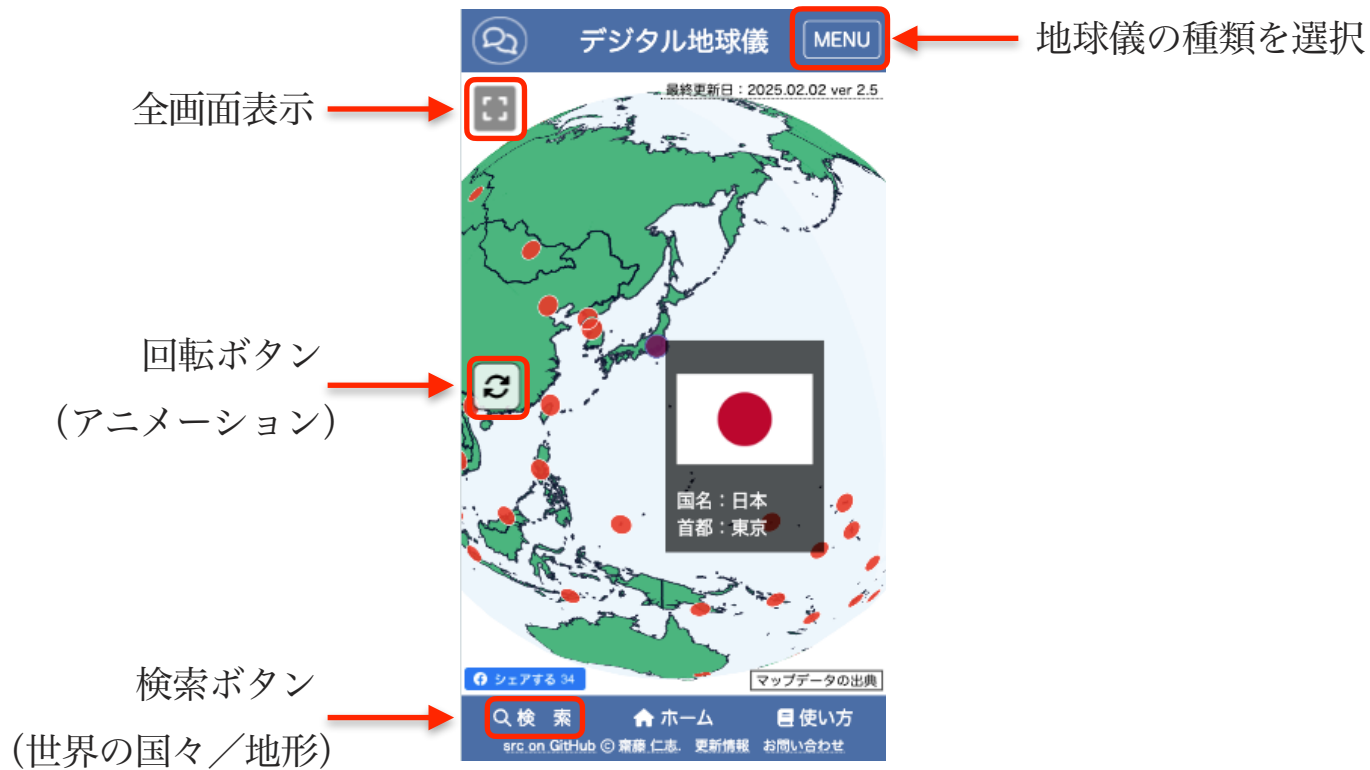
ホーム画面
に追加

WEBアプリケーション

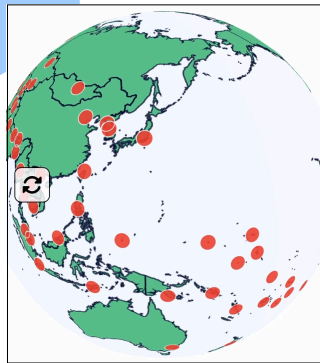
PWAに対応しているので、WEBブラウザの「ホーム画面に追加」からインストールできる。

PC、タブレット、スマートフォンとあらゆるデバイスで動作可能

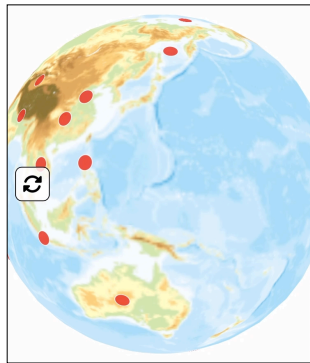
使い方「画面構成」



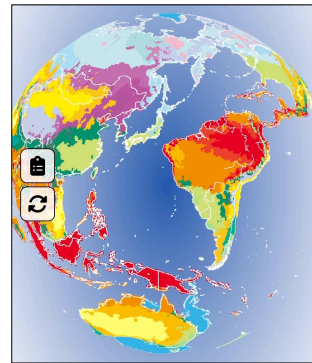
地球儀の種類



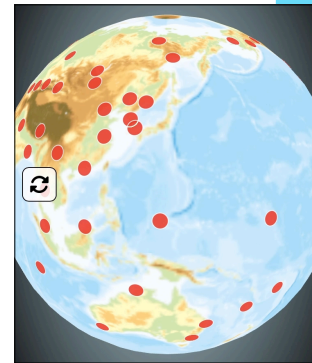
世界の国々



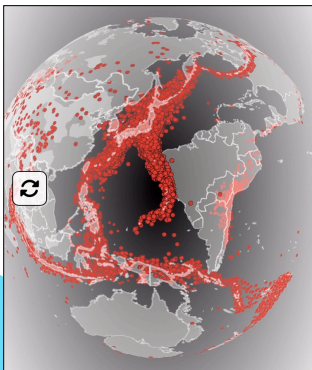
世界の地形



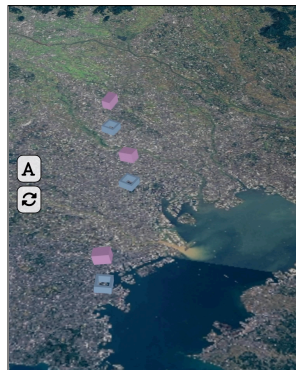
世界の気候



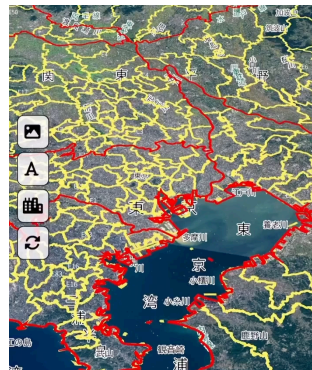
世界の気温・降水量



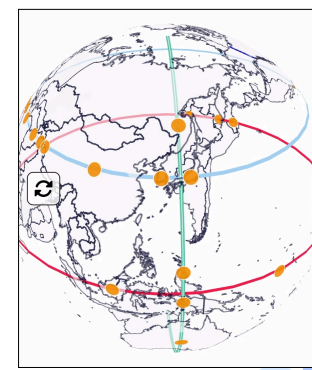
世界の地震



日本の都道府県



日本の市区町村



緯度・経度・赤道

使い方「応用編」



ホームシアターと連携

アナログ地図と同じサイズで利用可能

親子で楽しく学べる！

今後の課題



さらなるコンテンツの充実

世界の産業、世界の人口、GDP etc

面積の比較

日本を動かして、世界の国々と大きさを比較できる機能

VR、AR対応

Apple Vision Proで利用できる

アプリに込めた「思い」



GIGAスクール

タブレットを用いて、グルグルと地球儀を回しながら、世界を感じて学んでいってほしい。


学習意欲を引き出す

教育において、子ども達の学習意欲を引き出すことが大切です。どんどん地理の世界を学んでいってほしい。

親御さんや教育関係者の方々

デジタル地球儀は、無限の可能性を秘めている。

親御さんや教育関係者の方々にも活用してもらえたら...



—
ご清聴ありがとうございました！

チームS 齋藤 仁志